



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月30日

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9533 URL <https://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富成 義郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小澤 勝彦

TEL 052-872-9341

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	120,297	19.4	15,144	116.6	16,094	91.0	12,565	108.5
2019年3月期第1四半期	100,771	3.0	6,993	21.3	8,426	14.9	6,026	13.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 10,521百万円 (127.3%) 2019年3月期第1四半期 4,629百万円 (53.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	118.17	
2019年3月期第1四半期	56.67	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	552,449	334,933	60.6
2019年3月期	550,599	327,339	59.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 334,933百万円 2019年3月期 327,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		27.50		27.50	55.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		27.50		27.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	8.4	22,000	23.4	24,000	11.7	17,000	14.7	159.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]P.8「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	106,351,285 株	2019年3月期	106,351,285 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	16,689 株	2019年3月期	16,095 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	106,334,787 株	2019年3月期1Q	106,338,868 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	385,000	5.5	16,000	38.7	20,000	15.8	14,500	12.0	136.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期末のガスのお客さま数は、前年同四半期末と比べ1.0%増加し249万1千件となりました。ガス販売量は、前年同四半期と比べ1.8%増加し9億1千3百万m³となりました。用途別では、家庭用は、気温が前年同四半期に比べて低かった影響などにより同2.2%の増加となりました。業務用は前年同期並みとなりました。他ガス事業者向け卸供給は同14.2%の増加となりました。LPGのお客さま数は、前年同四半期末と比べ2.3%増加し、50万3千件、販売量は前年同期並みとなりました。電気のお客さま数は、前年同四半期末と比べ11万5千件増加し23万件、販売量は、1億5千7百万kWhとなりました。

売上高は、販売量の増加や原料費調整制度による売上単価の上昇などにより、前年同四半期比19.4%増加し1,202億9千7百万円となりました。売上原価は、原材料費が増加したことなどにより同16.8%増加し744億7千5百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、前年同期並みの306億7千7百万円となりました。これらの結果、経常利益は同91.0%増加し160億9千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同108.5%増加し125億6千5百万円となりました。

当第1四半期は、気温影響などによる販売量の増加に加え、原料費調整制度により、前期に上昇していた原材料費の売上への反映が進んだことなどにより、前年同四半期に比べ大幅な増益となりました。

(単位：百万m³、百万円)

	当第1四半期 (2019/4~ 2019/6)	前年同四半期 (2018/4~ 2018/6)	対前年同四半期比較		(参考) 東邦ガス (単独)	連単倍率 (倍)
			増 減	増減率		
ガス販売量	913	897	16	1.8%	899	—
売上高	120,297	100,771	19,526	19.4%	94,052	1.28
売上原価	74,475	63,790	10,685	16.8%	56,441	—
供給販売費 及び一般管理費	30,677	29,988	689	2.3%	24,397	—
営業利益	15,144	6,993	8,151	116.6%	13,213	1.15
経常利益	16,094	8,426	7,667	91.0%	15,071	1.07
親会社株主に帰属 する四半期純利益 ^{※1}	12,565	6,026	6,539	108.5%	11,197	1.12

※1 単独は「四半期純利益」

※2 原油価格(全日本CIF価格)：71.5ドル/バレル(対前年同四半期比較：+0.8ドル)
為替レート(TTMレート)：109.9円/ドル(対前年同四半期比較：+0.8円)

(参考1) お客さま数及び販売量

	単位	当第1四半期 (2019/4~ 2019/6)	前年同四半期 (2018/4~ 2018/6)	対前年同四半期比較		東邦ガス (単独)	
				増 減	増減率		
ガス	四半期末お客さま数 (取付メーター数)	千件	2,491	2,468	24	1.0%	2,467
	家庭用	百万m ³	168	164	4	2.2%	167
	業務用	〃	671	668	4	0.6%	661
	他ガス事業者向け	〃	74	65	9	14.2%	71
	ガス販売量計	〃	913	897	16	1.8%	899
LPG	四半期末お客さま数 (配送受託件数含む)	千件	503	492	11	2.3%	—
	販売量	千トン	108	109	△1	△0.8%	—
電気	四半期末お客さま数	千件	230	115	115	100.1%	230
	販売量	百万kWh	157	76	81	106.3%	157
平均	気温	℃	19.2	19.9	△0.7	—	—

(参考2) 設備投資額等の状況

(単位：億円)

	当第1四半期 (2019/4~2019/6)	対前年 同四半期(末)比較	対前期末 比較	東邦ガス (単独)
設備投資額	77	△13		73
減価償却費	89	2		80
有利子負債残高	1,251	70	△21	1,168

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前期末比 18 億 5 千万円の増加となっております。これは、投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債は、前期末比 57 億 4 千 4 百万円の減少となっております。これは、短期借入金が増加したことなどによるものです。

純資産は、前期末比 75 億 9 千 4 百万円の増加となっております。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を 125 億 6 千 5 百万円計上したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 59.5%から 60.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(単位：百万m³、億円)

	通期 (2019/4~2020/3)	対前期比較		(参考) 東邦ガス(単独)
		増減	増減率	
ガス販売量	3,959	121	3.1%	3,900
売上高	5,000	388	8.4%	3,850
営業利益	220	41	23.4%	160
経常利益	240	25	11.7%	200
親会社株主に帰属 する当期純利益*	170	21	14.7%	145
※単独は「当期純利益」				
設備投資額	362	15	4.6%	288
減価償却費	370	9	2.6%	331

通期のガス販売量は前期比 3.1%増の 39 億 5 千 9 百万m³を見込んでおります。収支は今後の原油価格や為替レートなどの動向に影響されますが、原油価格 70 ドル/バレル、為替レート 110 円/ドルの前提で、売上高は同 8.4%増加の 5,000 億円、経常利益は同 11.7%増加の 240 億円を見込んでおります。ガス販売量、売上高、利益見通しのいずれも、連結、単独ともに変更していません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	76,111	74,791
供給設備	158,415	155,527
業務設備	27,588	27,134
その他の設備	45,677	45,207
建設仮勘定	9,693	10,769
有形固定資産合計	317,486	313,430
無形固定資産		
その他	6,616	6,961
無形固定資産合計	6,616	6,961
投資その他の資産		
投資有価証券	83,492	88,833
その他	25,723	26,141
貸倒引当金	△64	△63
投資その他の資産合計	109,152	114,911
固定資産合計	433,255	435,304
流動資産		
現金及び預金	19,338	20,360
受取手形及び売掛金	57,833	52,716
たな卸資産	24,258	27,606
その他	16,118	16,621
貸倒引当金	△204	△159
流動資産合計	117,344	117,145
資産合計	550,599	552,449

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	50,000	60,000
長期借入金	43,440	42,904
ガスホルダー修繕引当金	1,751	1,775
保安対策引当金	17,105	16,733
器具保証引当金	3,296	3,218
退職給付に係る負債	6,530	5,951
その他	10,151	9,652
固定負債合計	132,275	140,236
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	14,799	14,703
支払手形及び買掛金	20,009	23,885
短期借入金	17,828	6,266
未払法人税等	4,970	5,721
その他	33,377	26,702
流動負債合計	90,984	77,279
負債合計	223,260	217,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	248,694	258,335
自己株式	△63	△65
株主資本合計	290,091	299,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,177	33,366
繰延ヘッジ損益	599	172
為替換算調整勘定	2,186	2,328
退職給付に係る調整累計額	△715	△664
その他の包括利益累計額合計	37,248	35,203
純資産合計	327,339	334,933
負債純資産合計	550,599	552,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	100,771	120,297
売上原価	63,790	74,475
売上総利益	36,981	45,821
供給販売費及び一般管理費	29,988	30,677
営業利益	6,993	15,144
営業外収益		
受取利息	66	69
受取配当金	951	925
受取賃貸料	114	102
雑収入	534	212
営業外収益合計	1,666	1,309
営業外費用		
支払利息	188	213
雑支出	44	146
営業外費用合計	232	359
経常利益	8,426	16,094
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,430
特別利益合計	—	1,430
税金等調整前四半期純利益	8,426	17,525
法人税等	2,400	4,959
四半期純利益	6,026	12,565
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,026	12,565

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	6,026	12,565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83	△1,793
繰延ヘッジ損益	98	△426
為替換算調整勘定	△1,481	241
退職給付に係る調整額	205	50
持分法適用会社に対する持分相当額	△136	△115
その他の包括利益合計	△1,396	△2,044
四半期包括利益	4,629	10,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,629	10,521
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算 : 税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

(セグメント情報)

当第1四半期連結会計期間より、従来「LPG・その他エネルギー」として表示していた報告セグメントの名称を「LPG・電気・その他エネルギー」に変更しております。当該変更は名称の変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、併せて報告セグメントの記載順序を変更しております。これらに伴い、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントについても同様に變更しております。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	LPG・ 電気・ その他エネルギー	工事及び 器具	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	69,541	20,003	6,784	96,329	4,441	100,771	—	100,771
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	13	217	339	570	3,278	3,849	△3,849	—
計	69,554	20,220	7,124	96,900	7,720	104,620	△3,849	100,771
セグメント利益又は損失(△)	5,461	688	△26	6,123	535	6,659	334	6,993

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額334百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	LPG・ 電気・ その他エネルギー	工事及び 器具	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	78,828	22,579	9,536	110,944	9,353	120,297	—	120,297
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	262	324	611	3,322	3,933	△3,933	—
計	78,851	22,841	9,861	111,555	12,675	124,230	△3,933	120,297
セグメント利益	12,670	1,142	311	14,123	668	14,792	351	15,144

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額351百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、2019年7月30日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、次のとおり自己株式を取得することを決議しました。

- | | |
|---------------|--|
| 1. 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 取得し得る株式の総数 | 80万株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合0.8%) |
| 3. 株式の取得価額の総額 | 30億円(上限) |
| 4. 取得期間 | 2019年7月31日～2020年3月31日 |